



取り壊し予定の建物を使用した消防訓練 ～消防技術のさらなる向上に向けて～

取り壊し予定の建物（共同住宅）を使用して消防訓練を実施します。本訓練を通じて、日常的な訓練では培うことが困難な消防・救助技術の向上を図ります。

■日時

令和7年（2025年）10月7日（火）、8日（水）

両日とも午後1時30分～4時30分

■場所

県営清水住宅7号棟（東海市荒尾町水深24）

■参加者

東海市消防職員 約15名

■内容

消防署が保有する救助資機材を使用し、鍵の掛かった玄関ドアを開放する訓練を行います。

消防署では日頃から訓練塔等の関係施設を使用して訓練を行っていますが、本訓練はより現実的な環境下で行う訓練となるため、実践的な経験を積む上でも非常に良い機会と捉えています。

普段の訓練では経験できないような訓練を行い、災害対応能力の向上を図ります。

■写真等（別施設を使用した際の訓練風景）



問合せ

東海市消防署 警防課
担当：松下（まつした）
0562-36-0471